

タチヒメワラビ		熊本県カテゴリー
<i>Phegopteris bukoensis</i> (Tagawa) Tagawa	シダ植物 ヒメシダ科	絶滅危惧 I A 類 (CR) 環境省カテゴリー
選定理由	分布境界、地域的孤立・希少、その他（もともと希少）、近年減少	
生育環境	落葉林内の石灰岩地	
生育状況	山都町（旧矢部町）に 1 ヶ所の生育地が確認されている。周辺はシカ食害による下層植生の破壊が激しく、本種も激しい食害を受けた。シカ忌避植物の群落内に混生して少数が残存するのみの極めて危険な状況にある。	
生存への脅威	動物食害、自然遷移	
特記事項	日本固有種で熊本県は分布の南限である。九州では熊本県にのみ分布し、西日本では他に四国に 2 ヶ所の生育地が知られるのみである。	

※「レッドデータブックくまもと2019」より抜粋

（県ホームページ：<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/52/50813.html>）